

### もくじ

#### 3 特集 夜道に潜む危険

#### 6 災害時の混乱を少なくするために、国際交流コーナー

#### 7 暮らしの窓

4月1日から住民票などの証明手数料が変わります／清掃(4月1日からし尿処理手数料を改定します) ほか

#### 9 健康・福祉

休日当番医／インフルエンザは手指衛生と咳エチケットの合わせ技でのりきるう！／見逃さない！見過ごさない！高齢者虐待 ほか

#### 13 子育て

定期健診など／向島認定こども園の見学会を行います／親の道徳教育講演会 ほか

#### 15 スポーツ

#### 16 芸術・文化

囲碁大会参加者募集／ミュージカル「大宝山のゴンぎつね」／第31回尾道新人演奏会 ほか

#### 18 情報アラルト

尾道大橋無料開放に伴う回数券の販売終了と払い戻しを行います／地産地消ツアー／楽しく役に立つパソコン講座／第70回尾道みなど祭 ほか

#### 27 相談

#### 28 2012おのみちスイーツコンテスト

### 今月の表紙



「右見て左見て…手をあげて渡りましょう。」表紙の写真は、市内の保育園で行われた交通安全教室の様子です。交通ルールを学ぶビデオを見たり、交通指導員から横断歩道の渡り方などを教えてもらったりしました。(交通安全についての特集が3～5頁にあります。)

交通安全教室の様子です。交通ルールを学ぶビデオを見たり、交通指導員から横断歩道の渡り方などを教えてもらったりしました。(交通安全についての特集が3～5頁にあります。)

## 未来への誓い～平成25年尾道市成人式～



1月13日、びんご運動公園メインアリーナで「平成25年尾道市成人式」が行われ、男性456人、女性474人、合計930人が参加しました。

式では、新成人代表による将来への決意を表明する「二十歳の誓いの言葉」や小学生と一緒に全員合唱などが行われました。

### トピックス—Topics—



#### 地域の絆をつなぐ伝統

1月13日、山波小学校で尾道市民俗文化財に指定されている「山波とんど行事」が行われ、はやしに合わせてとんどを担ぎ練り歩き、最後は火がつけられ、一年の豊作や無病息災を願いました。



#### 日本での生活や文化をスピーチ

1月20日、総合福祉センターで「第12回外国人による日本語スピーチ大会&交流会」が行われ、インドネシアやペルーなど8カ国10人が、日本での生活体験や母国の文化などについて日本語でスピーチしました。



#### 囲碁まつりで熱戦

1月27日、尾道市民センターむかいしまで「第62回本因坊秀策囲碁まつり」が開催されました。今回は女流限定のプロアマ戦「女流秀策杯」や、クラス別競技大会に78人が参加し、熱戦を繰り広げました。



#### 教育旅行で国際交流

1月28日、韓国の中学・高校生等43人が教育旅行で長江中学校を訪問し、交流しました。歓迎式典では、長江中学校生徒による学校紹介や合唱、その後の授業見学では韓国の学生が書写の体験をしました。



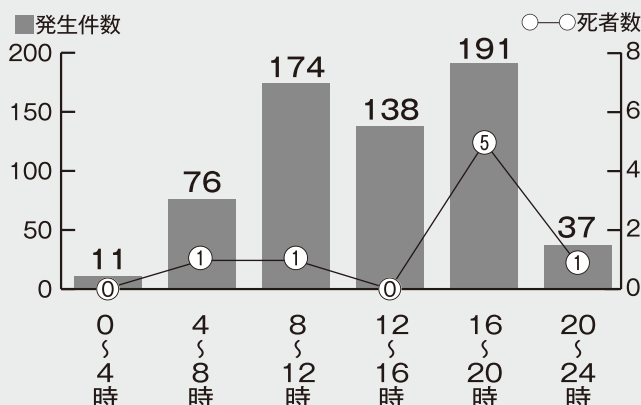
衝突事故のようす(写真は尾道警察署提供)

## 特集 **交通安全** 夜道に潜む危険

夜間は昼間に比べて死亡事故の確率が4倍に

昨年11月以降、市内で交通死亡事故が連続して発生しています。夕方から夜間にかけて、高齢者が歩行中に被害に遭うケースに着目し、交通事故から命を守るポイントをまとめました。

時間帯別交通事故発生件数および死者数(平成24年)



### 市内での交通事故の約6割が通勤・通学時間帯に起きている

特に夜間は「早く帰宅したい」という心理から、運転者と歩行者双方が安全確認を怠るケースが多くなります。そのため、自動車と道路を横断中の歩行者、自転車との出会頭の事故が多発しています。

☎総務課生活安全係(☎0848-25-7216)

# 尾道市では、昨年末に交通死亡事故が連続して発生しました

インタビュー 井本雅之 尾道警察署長、平谷祐宏 尾道市長 に聞く

**【聞き手】**最初に、その分析と対策についてお聞かせください。

**【署長】**昨年は市内で8件の交通死亡事故が発生しました。夜間に高齢者が横断歩道のない場所を横断中に被害に遭われるケースが多発しています。現在、尾道警察署では事故防止策として、夕方から夜間にかけての取締り強化や高齢者への声かけ活動等に積極的に取り組んでいます。

**【聞き手】**市の対策はいかがでしょうか。

**【市長】**昨年末に交通死亡事故多発警報を発令し、交通パトロールや新聞折込による事故防止の呼びかけなど広報活動を実施しました。引き続き、交通安全教室の開催等、交通安全教育や啓発活動に努めます。また、通学路の危険箇所対策など道路環境の改善を図ります。

**【聞き手】**市民の皆さんへ向けて一言お願いします。

**【署長】**交通事故は、ちょっとした油断や不注意によって、誰にでも、どこでも起こり得る最も身近な出来事です。その加害者にも被害者にもならないためには、「交通ルールを守り、交通マナーを実践すること。人

を思いやる気持ちをもって行動すること。そしてみんなの命を大切にする」ことが大切です。交通安全の主役は私たち一人ひとりです。悲惨な交通事故をゼロにするため、「自分の身は自分で守る」ということをお願いしたいと思います。

**【市長】**交通事故死者ゼロを目指し、子どもと高齢者の事故防止、飲酒運転の根絶、自転車の安全利用を重点目標に警察や交通安全協会など関係機関と連携して交通安全対策に取り組めます。事故のない安全で安心なまちづくりを市民の皆様とともに進めていきたいと思っています。



意見交換する  
井本尾道警察署長(右)と平谷市長

## 検証 夜間、歩行者は車からこう見えている！

「車から見えているだろう…」「歩行者が避けてくれるだろう…」と思いませんか。特に夕方から夜間にかけては運転者からは歩行者が見えにくく、発見やブレーキ操作が遅れて交通事故につながりやすくなります。

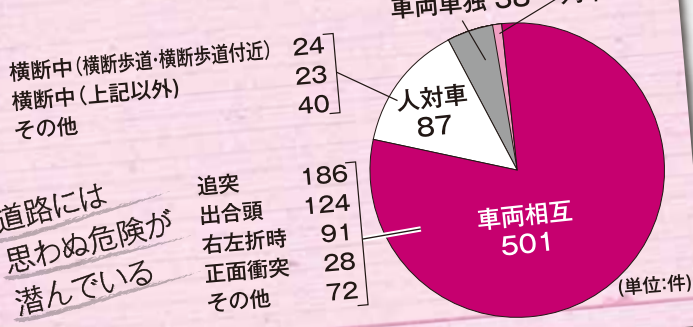
今回、左から「黒い服を着た人」「白い服を着た人」「白い服に反射材を付けた人」が横一列に並んだ場合、運転者からどのように見えているか検証しました。



3人の姿が見えます。



## 尾道市内の平成24年 交通事故発生状況 627件



## 運転者として 夜間に外出するときのポイント

早めにライトを点灯しよう。  
歩行者や自転車に気を配ったやさしい運転を！  
速度を控え、ぼんやり運転をしないようにしましょう。

## 高齢者の交通事故が多発！

昨年、市内で交通事故で亡くなられた8人のうち、7人が65歳以上の高齢者でした。

事故の特徴としては、「夕方から夜間に」「自宅付近で」「道路を横断中に」死亡事故が発生しています。身近なところに危険は潜んでいます。

高齢歩行者の安全横断のポイントは、「とまる・みる・まつ」です。

体力を過信せず、交通ルールを守り、特に夜間は反射材を身につけて外出してください。

## 歩行者として 夜間に外出するときのポイント

夜間は必ず反射材をつけ、自分の存在をアピール！  
昼間以上に自分の目でしっかり安全を確かめよう。  
横断歩道があるときは、必ずその横断歩道を渡ろう。

## 自転車も 交通ルールを守ろう



### 自転車安全利用五則

1. 自転車は、車道が原則、歩道は例外
2. 車道は左側を通行
3. 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
4. 安全ルールを守る  
飲酒運転・二人乗り・並進の禁止  
夜間はライトを点灯  
交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
5. 子どもはヘルメットを着用

夜間・早朝など、暗い時は必ずライトを点灯して、反射器材も付けてください。自転車は、道路交通法上「軽車両」となっています。加害者・被害者とならないよう、安全運転を心がけてください。



黒い服の人物は足元しか見えなくなりました。

30m



はっきりと見えるのは反射材のみとなりました。

50m

ポイント

反射材はココに付けると効果的！



## 飲酒運転を しない・させない

飲酒運転は、重大な交通事故に結びつく極めて悪質・危険犯罪です。

### 4つの原則

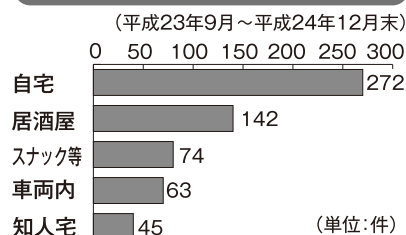
- ① 運転するなら酒を飲まない
- ② 運転する人に酒を出さない
- ③ 酒を飲んだ人に車を提供しない
- ④ 酒を飲んだ人の車に同乗しない

### 居住地別飲酒運転違反者数

県内ワースト **3位**  
検挙数 **63人**  
(H23年9月～H24年12月末)

飲酒運転違反者を居住地別で見ると、尾道市は広島県内で3番目に多く、63人となっています。

### 飲酒運転にかかる飲酒場所



「飲酒したけど、ちょっと近所までだから大丈夫だろう」と、気が緩んでいませんか。事故を起こしてから気づいても、遅いのです。